

第14回 教育シンポジウム in 東京

学校を変える・学校が変わる

参加申込書

FAX 専用番号 03-5390-7489

参加を希望される方は、この申込書にご記入の上、FAXにてお送りください

(定員に達した場合のみ、お断りのご連絡をさせていただきます)

ふりがな		ご勤務先	
お名前			
ご連絡先	〒□□□□-□□□□		
	都道府	市区町	村
TEL ()	-	FAX ()	-

【参加希望分科会】

参加費2,000円の領収証で、すべてのプログラムに自由にご参加頂けます。
※参加を希望される日程(分科会)、該当のワークショップ等に☑をお願いします。

<input type="checkbox"/> 2/6(日) 特別支援分科会	<input type="checkbox"/> 2/11(金・祝) 生活・総合分科会 ※以下の中から参加を希望されるワークショップを一つ、お選びください。 <input type="checkbox"/> ①スタートカリキュラム <input type="checkbox"/> ②総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> ③指導と評価	<input type="checkbox"/> 2/20(日) 学力向上分科会 昼食(1,000円) <input type="checkbox"/> 要・ <input type="checkbox"/> 不要
--	--	--

◎講師へのご質問、特に取り上げて欲しい話題などございましたらお書きください(当日、内容をご紹介させて頂く場合がございます)。

メールでのお申し込みについて

メールでのお申し込みの際は、件名に「シンポジウム申し込み」と入れて下さい。
また、本文に 1. お名前、2. ご勤務先、3. 参加希望分科会(生活・総合分科会の場合は希望ワークショップ、学力向上分科会の場合は昼食の要・不要も) をご記入下さいますようお願い致します。
講師へのご質問等ございましたら、あわせてお書き下さい。
メールアドレス chu-ken@nifty.com (財)中央教育研究所

※ご記入いただきました個人情報は、シンポジウムの企画・運営に関わる業務においてのみ使用します。
※本シンポジウムへのご参加は、教職員、学校関係者および学生・院生に限らせていただきます。

■お問い合わせ先：財団法人 中央教育研究所 TEL.03-5390-7488

第14回 教育シンポジウム in 東京

学校を変える・学校が変わる

日 時：平成23年2月6日,11日,20日

2月6日(日) 受付開始 12:00 開会 12:30 16:30 閉会予定 東書ホール 特別支援教育分科会	2月11日(金・祝) 受付開始 12:30 開会 13:00 17:00 閉会予定 東書ホール 生活・総合分科会 新しい生活科・ 総合的な学習の時間を考える 新しい生活科を創る会 代表：加藤 明	2月20日(日) 受付開始 9:30 開会 10:00 16:30 閉会予定 十文字中学・高等学校 講堂 全体会 学力向上分科会
--	--	--

主 催：財団法人 中央教育研究所 (TEL:03-5390-7488 FAX:03-5390-7489)

後 援：東京教育研究所／株式会社 学習調査エデュフロント
関東甲信越都・県教育委員会(申請中)

参加費：2,000円(資料代を含む) ※昼食(別途1,000円)をご希望の方は、裏面申込書にご記入ください(2/20のみ)。

お申込：裏面「参加申込書」にて ※参加費・昼食代(希望者)は、当日受付にて申し受けます。

会 場：いずれの分科会も、昨年とは会場が異なります。ご注意ください。

2月6日 特別支援教育分科会 2月11日 生活・総合分科会

東書ホール

東京都北区堀船2-17-1 東京書籍本社1階別棟

◆JR京浜東北線(中央口)・東京メトロ南北線(1番出口)「王子駅」・
都電荒川線「王子駅前駅」
より徒歩8分

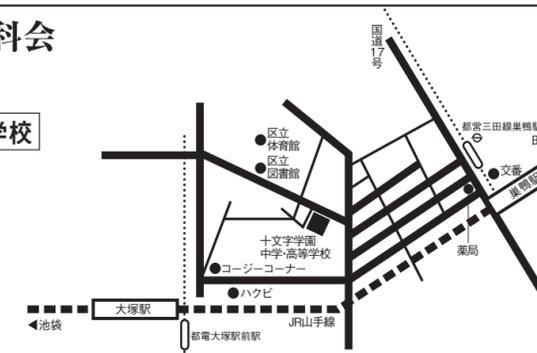


2月20日 全体会 学力向上分科会

学校法人 十文字学園 十文字中学・高等学校

東京都豊島区北大塚1-10-33

◆JR山手線・都営三田線
「巢鴨駅」より徒歩5分
◆JR山手線「大塚駅」・都電荒川線「大塚駅前駅」
より徒歩5分



シンポジウムにあたって

主催者代表
財団法人中央教育研究所 理事長 **寺崎 昌男**



財団法人中央教育研究所は設立以来60年余にわたり、学校教育の実践的側面から調査研究を重ねてきた研究所です。ここ数年は今日的な教育課題について議論と情報交換の場を提供するべく、全国各地でシンポジウムを開催してまいりました。昨年より、様々な課題を総合的に検討することをめざし、「学力向上」「特別支援教育」「生活・総合」の3つのテーマを、分科会として開催しております。

大幅に改訂された学習指導要領の全面実施、少子化や核家族化にみられる社会構造の変化、急速な情報化など、学校現場は今、大きな変革期を迎えようとしています。教育関係者には、子どもたちを取り巻く環境が大きく様変わりしている現状を見極め、これまで以上に賢明に対応していくことが求められています。これからの時代を生きる子どもたちの豊かな学びを実現するため、教師や学校は、どのように変わっていくべきでしょうか、また学校を変えるエネルギーはどのように生まれてくるのでしょうか。

本シンポジウムでは、授業改善、学校経営など多角的な視点から、この問題を考えて行きます。最新の教育行政情報や優れた実践事例による話題提供と討議は、必ずや多くの示唆を提供することになると確信しております。

※プログラム内の演題は仮題、敬称略

2月6日(日)

会場：東書ホール

プログラム

「特別支援教育」分科会

- 12:30 【開会挨拶・諸連絡】
- 12:40 【行政報告】石塚 謙二(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官)
- 13:00 【講演】 「校種に応じた支援の観点・組織体制整備の進め方」
笹森 洋樹(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育情報センター 総括研究員)
- 14:00 ~休憩~
- 14:10 【実践発表①】 「通常学級でできる特別支援教育の具体的実践方法
~日野市全教職員のアイデアを結実させた取り組み~」
京極 澄子(東京都日野市立日野第三小学校 校長)
- 【実践発表②】 「中学校における特別支援教育の推進
~一人一人の教育的ニーズに応じた指導で不登校が減った~」
齊藤 文江(茨城県坂東市立岩井中学校 教諭/文科省指定研究開発学校研究主任)
- 15:10 ~休憩~
- 15:25 【パネルディスカッション】 「学校を変える・学校が変わる
~特別支援教育の組織的推進で学校は、授業は、如何に変わるか?~」
コーディネーター 石塚 謙二
パネリスト 笹森 洋樹
京極 澄子
齊藤 文江
- 16:25 【閉会挨拶】 16:30閉会

2月11日(金・祝)

会場：東書ホール

プログラム

「生活・総合」分科会

第20回 生活科・総合的な学習シンポジウム

- 13:00 【開会挨拶・諸連絡】
- 13:10 【基調提案】 加藤 明(新しい生活科を創る会 代表/兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授)
- 13:30 【講演】 「生活科・総合に期待されるもの ~新学習指導要領完全実施を目前にして~」
田村 学(文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官)
- 15:00 ~休憩~
- 15:20 【ワークショップ①】 「スタートカリキュラム」
岡野 雅一(埼玉大学教育学部附属教育実践総合センター 准教授)
- 【ワークショップ②】 「『総合的な学習の時間』の学校カリキュラムの提案」
三堀 仁(神奈川県真鶴町立まなづる小学校 総括教諭)
- 【ワークショップ③】 「気付きの質を高める指導と評価」
神永 典郎(白百合女子大学 准教授)
- 16:50 【閉会挨拶】 17:00閉会

2月20日(日)

会場：十文字中学・高等学校

プログラム

全体会

- 10:00 【主催者挨拶】 寺崎 昌男(財団法人中央教育研究所 理事長/立教学院本部調査役/東京大学・桜美林大学 名誉教授)
- 10:20 【全体講演】 「生きる力の育成をめざす『学校の教育課程』の編成」
加藤 幸次(上智大学 名誉教授)

~休憩・昼食~

「学力向上」分科会

- 12:40 【講演】 「学びの充実と学校改革」 無藤 隆(白梅学園大学 教授)
豊かな学びの実現に向けた実践を、教科における授業改善を軸にそれぞれの立場からご紹介いただきます。
- 13:40 【実践発表①】 藤巻 稔(山梨県中央市立田富小学校 教諭(国語))
- 【実践発表②】 内藤 和久(山梨県中北教育事務所学校教育スタッフ 指導主事(理科))
- 【実践発表③】 松本 光弘(千葉県八千代市立睦中学校 教頭(数学))
- 14:40 ~休憩~
- 15:00 【パネルディスカッション】 「学校を変える・学校が変わる」
コーディネーター 寺崎 昌男
指定討論者 小森 茂(青山学院大学 教授)
パネリスト 加藤 幸次
無藤 隆
藤巻 稔
内藤 和久
松本 光弘
- 16:25 【閉会挨拶】 16:30閉会